



# 生徒指導便り

古河市立三和中学校

令和元年6月3日発行

## ～ スマートフォン所持率を調査しました ～

本校では毎年、携帯電話、スマートフォン（以下スマホ）に関するアンケートを実施しております。5月中旬に実施したアンケート結果をお知らせします。

学校全体のスマホの所持率は、**77.0%**となっています。右の表からわかるように学年を追うごとに、スマホの所持率が高くなっていくことが分かります。

また、全国の平均（平成29年度青少年のインターネット利用環境実態調査参照 平成30年2月）中学生のスマホの所持率は**58.1%**となっていますが最近の調査では、70%を超えているといわれています。三和中は全国平均に比べ、スマホの所持率は、高いことがわかります。また、この数値には含まれていませんが、タブレットやインターネットに接続することができる携帯ゲーム機や携帯デジタル音楽プレイヤーなどを所有している生徒もかなりいます。9割を越えます。

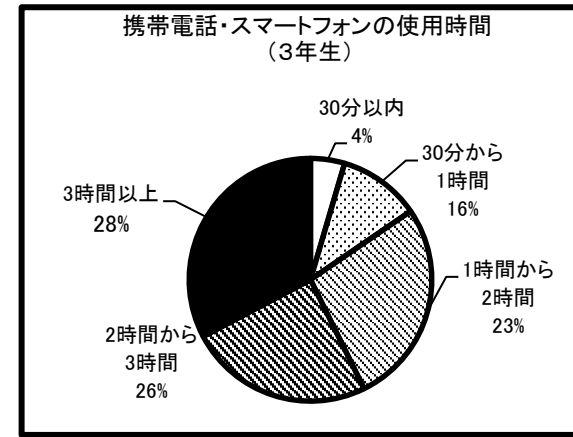
スマホやタブレットは大変、便利なものですが、使い方を一歩間違えると大きなトラブルに巻き込まれることがあります。生徒たちの間では、スマホでのインターネットやメールを使ったコミュニケーションが当たり前になっており、“電話”としての機能よりも“小さなパソコン”として扱っているのが現状です。最近では、「LINE」や「Twitter」などのSNSへの書き込みによる対人関係のもつれなど、根深い問題に発展してしまうこともあります。

使用時間を見ると1年生で最も多いのは「1時間から2時間」が31%です。2年生も同様な傾向が見られます。3時間以上使用している生徒は、1年生で24%、2年生で16%、3年生では28%となっています。3時間以上というのは、1日が24時間ですから、8分の1以上スマホや携帯を操作することになります。使い方を考えた方がよさそうです。

今回のアンケートでは、「スマホや携帯電話の使い方家庭でのルールはありますか」という項目を設けました。いくつか紹介したいと思います。

スマホ所持率

	所持率
1年	65.1%
2年	70.2%
3年	84.2%



### 家庭でのルール（アンケートから一部抜粋）

- ・夜9時以降の使用を禁止するなど、時間制限を設ける。
- ・メールなどのやりとりを保護者が確認する。
- ・食事中と勉強中はスマホを使わない。
- ・アプリなどを保護者に無断でダウンロードしない。
- ・自分の部屋にもっていかないなど使用する場所を制限する。
- などがあげられました。

次の「スマホ18の約束」は、クリスマス日に米国マサチューセッツ州のお母さんが13歳の息子にiPhoneをクリスマスプレゼントしました。iPhoneの箱にはお母さんが作った使用契約書が入っており、その内容がアメリカで話題になりました。その内容とはiPhone（スマホ）を使う為の「18の約束」です。ちょっと厳しい感じもしますが、息子への愛を感じる約束って感じがします。

使用契約書の内容は以下になります。家庭でのルール作りなどに参考にしてください。

### 「スマホ18の約束」抜粋

- ・これは、母が買い与え、料金も払っているものです。あなたに貸し付けたスマートフォンです。
- ・パスワードは、親が管理します。
- ・父や母からの電話にも礼儀正しく、必ず電話にでること。
- ・学校がある平日はPM7:30、週末はPM9:00になったら、親に携帯を引き渡すこと。夜の間は電源を切り、また朝7:30に電源を入れます。固定電話で、電話すべきではない時間に、メールや携帯電話で話すことはいけません。お互いの家族のプライバシーを尊重しましょう。
- ・学校に持って行ってはいけません。メールではなく、対話しなさい。人との会話は大切な技能です。
- ・故障、紛失の際の修理や、取り替え費用はあなたが持ちます。その費用は、自分で準備しておきなさい。
- ・他の人に対して嘘をつくこと、ばかにすること、あざむくことに、使ってはいけません。たとえ誘われても、人を傷つけるような会話には参加しないことです。
- ・面と向かって言えないことは、メールでも言わないこと。
- ・自分を検閲しなさい。相手の親がいる前で言えないことは、メールでも言わないこと。
- ・ポルノは禁止。必要であれば、お父さんやお母さんに聞いてください。
- ・あなたは礼儀正しい子です。それを崩さぬよう、公共の場では電源を切るか、音を切り、しまっておくこと。
- ・隠しておくべき自分のプライベートや、他人プライベートの写真を送ったり、受け取ったりしないこと。あなたは賢い子ですが、そうするようになると誘惑されることがあるでしょう。こうした行為は、あなたのこれからの人生を台無しにする恐れがあります。あなたよりも膨大な力を持つサイバー空間で、一度外に出た悪い評判を消すことは困難だからです。
- ・むやみやたらに写真やビデオを撮らないこと。あなたの経験は永遠にあなたの中のメモリに保存されます。
- ・たまには携帯を家において出かけましょう。携帯がなくても生きていけるようにしなさい。「みんながしていることを逃がすのではないか？」という恐れよりも強くなりなさい。
- ・世界をあなたの目を通して見ましょう。検索する前に、考えることです。
- ・あなたがミスをしたなら、携帯を取り上げます。そして、最初から考えなおしていきましょう。問題はあなただけの問題ではなく、私達家族の、共同のプロジェクトだからです。

